



鳥栖市

20歳になったら

子宮頸がん 検診手帳（説明書）

これは、がん検診を
受けるための説明書です。

1

がん検診ってなに？

がんによる死亡を防ぐためには、がんにかからないようにすることが重要です。がんは遺伝するといわれていますが、実は、遺伝によるがんは5%程度と少なく、むしろ、喫煙、食生活及び運動等の生活習慣が原因である方が多く、これらに気をつけて発がんリスクを下げる必要があります。しかし、発がんリスクを下げるため生活習慣の改善を心がけたとしても、がんにかかるリスクをゼロにすることはできません。そこで重要となるのが、がん検診です。医学の進歩等により、がんは、現在、約60%の方が“治る”ようになりました。特に進行していない初期の段階で発見し、適切な治療を行うことで、非常に高い確率で治癒します。従って、そうしたがんを“初期”の段階で見つける「がん検診」は、がんの死亡率を下げるのに非常に有効だと考えられます。

3

<はじめに>

がんがまだ「他人事」のあなたへ

日本の女性の2人に1人が、生涯にがんを発症します。若くても、これまで病気ひとつしたことがなくても、突然、がんが見つかる可能性はあります。特に女性は、若い世代でがんになる方が多いのです。乳がんがいちばん多いのは40代後半、子宮頸がんが一番多いのは30代前半です。では、いったいどうすればよいのでしょうか？まずは、この手帳を読んでください。そして、がん検診をうけてください。



2

「子宮頸がん」ってどんな病気？

子宮頸がんは、子宮の入り口である子宮頸部の表面の細胞にがんができる病気です。日本では年間約11,000人が発症し、約2,800人が死亡しているがんです。また、たとえ死亡に至らないまでも、ごく初期のがんを除いては子宮全摘が施行され、その場合は妊娠や出産ができなくなることはもちろん、排尿障害などの後遺症やQOL（生活の質）低下に悩まされることもあります。子宮頸がんは近年、20代や30代の若年層で増加傾向にあり、これから結婚や出産を迎える年代の女性や、幼い子供を持つ母親にとって深刻な問題です。子宮頸がんは、若い女性の妊娠や出産の可能性、健やかな日常生活を奪うがんと言えます。

4

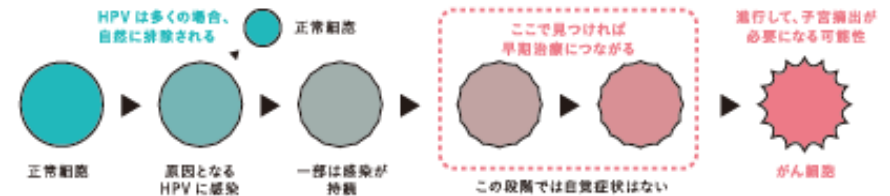
子宮頸がんの原因について

子宮頸がんは、ヒトパピローマウイルス (HPV) というウイルスの持続的な感染が原因となって発症します。HPV の子宮頸部への感染はほとんどが性交渉によりますが、このウイルスに感染すること自体は決して特別なことではなく、誰でも感染する可能性があります。HPV に感染しても、ほとんどの場合は自然に排除されますが、ウイルスが排除されずに長期間感染が続く場合があります、ごく一部のケースで数年～数十年間かけて、子宮頸がんを発症します。子宮頸がんは長期間かけて発症する病気であり、早期に発見すればがんといってもほぼ治癒します。検診で、子宮頸がんからあなたの体を守りましょう。

5

子宮頸がん検診が効果的です

子宮頸がんは、初期には症状がほとんどなく、自覚症状があらわれる頃には病状が進行していることが少なくありません。しかし、子宮頸がん検診を受けることで、がんになる前の正常でない細胞の段階で発見することも可能です。子宮頸がん検診の効果のほどは実証済みで、欧米では、8割以上の女性が検診を受けているほどです。20歳を過ぎたら、継続的に検診を受け続けることが大切です。



6

子宮頸がん検診ではどのような検査をするのですか？



1 問診: 初潮の年齢や生理の様子・妊娠・出産歴、自覚症状の有無などを問診票に記入、さらに、診察室で医師からの質問に答えます。



2 視診(内診): 内診台にて、医師による診察を受けます。子宮頸部の状態を目で確認し(視診)、子宮などに腫れがないか調べます。



3 細胞診: ヘラヤブラシのようなものを膣内に挿入し、子宮頸部の粘膜を軽くなでるようにして細胞を採取します。この時、少し出血する可能性はありますが、痛みを感じることは少ないです



4 検査終了: 診察時間は、10～20分です。約2～4週間で、細胞診の結果も含めた検査結果がわかります。

7

◎がん検診の受診方法

集団検診・**個別検診**の2つの方法から選べます。

無料クーポン券をお持ちの方は、個別検診の方が日程を選びやすいなど、よりお得です。

集団検診をご希望の場合は、鳥栖市のホームページに日程を掲載しております。予約制で先着順・定員があります。(クーポン券がない方も無料です)

予約は、鳥栖市保健センターへ (0942-85-3650)

★集団健診では、同時に、20～39歳までのヘルスアップ健診を実施しています。(内容は身体測定、血圧測定、血液検査、尿検査、診察で、料金は700円です)

佐賀県内(鳥栖市外でも)の医療機関であれば、子宮がん検診の個別検診を受けることができます。県内の医療機関は、『がんポータルさが(佐賀県)』(外部リンク)にてご確認ください。(QRコードから確認できます。)

子宮がん検診



8